

「第8回 森の“聞き書き甲子園” -FOXFIRE IN JAPAN-」実施要領

【趣旨】

日本は「もりのくに」と呼ばれるように、森林が国土面積の7割を占めており、古くから日本人は森林の中で暮らし、森林を大切に利用し、森林との日常の関わりの中から生活様式・文化・伝統を育み、受け継いできました。さらに、今日、地球温暖化を防止するための二酸化炭素の吸収源としての森林の役割にも期待が寄せられています。

しかし、都市化が進み多くの若者が日常生活における森林との関わりを失い、山村の過疎化・高齢化が進み林業活動が低迷する今日、山村で受け継がれてきた森林と関わる知恵・生活技術・生業等も失われようとしています。

私たちは、日本だけでなく地球環境にとっても大切な森林を守り育てていくとともに、地域の生活様式・文化・伝統・技能等を次の世代に引き継いでいくために、今まさに忘れられようとしている山の暮らしや埋もれかけている生業や技等を語り継いでいかなければなりません。

こうしたことから、平成14年度より林野庁と文部科学省等が連携して、次代を担う高校生に、『森の名手・名人100人（森林にかかわる分野において優れた技や知見をもってその業を究め生活者の模範となっている達人）』に直に接していただき、若者としてのみずみずしい感性と感動とともに、名手・名人の言葉を「聞き書き」し、社会一般に広くアピールしていただく「森の“聞き書き甲子園”」を開催しています。

この間、教育関係者、森林・林業関係者をはじめ多くの方々からご好評をいただくことができ、また事業継続のご要望をいただいております。

このようなことから、本年度、引き続き企業からの協賛の下、「第8回森の“聞き書き甲子園”」を開催することになりました。

（注）この取組は、国（林野庁、文部科学省）と民間団体（社団法人国土緑化推進機構、NPO法人共存の森ネットワーク）が連携して、1966年に米国ジョージア州において始められた教育プログラム「FOXFIRE」の手法をモデルとして、山村の自然や気風を守り、そこで暮らす人たちに新しい交流スタイルを提供し、一層の交流促進と地域活性化を図っていくことを目的に情報発信していくプロジェクトとして実施するものです。

【全体予定】

「森の“聞き書き甲子園”」は以下のスケジュールで進めます。

- 平成21年 7月 1日 : 参加者募集締め切り
- 8月11日～14日 : 「聞き書き」事前研修（於：東京）
- 9月中旬～12月 : 「聞き書き」取材の実施（森の名手・名人を訪問）
- 平成22年 3月28日 : フォーラムの開催（於：東京）

【募集要領】

1. 参加資格：「第8回 森の“聞き書き甲子園”」への参加資格は、高等学校等※に在籍する生徒とします。

なお、昨年までの「森の“聞き書き甲子園”」参加者は、今回参加いただくことができません。

※定時制、通信制の高等学校、高等専修学校、特別支援学校（盲学校、聾学校及び養護学校高等部）等に在籍する生徒も含む。

2. 取材先：「森の名手・名人」。また今年は「海・川の名人」（漁師、海女等）に取材する高校生を若干名募集します。申込書にて希望する取材先を選択して下さい。

3. 募集定員：全国で100名程度
（各都道府県教育委員会からの推薦者を含む）

4. 参加費用：① 8月の研修については、研修場所（東京）までの往復旅費、研修期間中の食費・宿泊費を実行委員会が負担します。
② 9月～12月の「聞き書き取材」については、聞き書き実施場所までの往復旅費を実行委員会が負担します。
③ 3月の「フォーラム」については、参加者のフォーラム開催場所までの往復旅費と宿泊費を実行委員会が負担します。

5. 応募方法

参加希望者は、所定の申込用紙に必要事項を記入し、「第8回森の“聞き書き甲子園”」への参加希望動機を書いた作文（原稿用紙1枚（400字）程度）とあわせて、7月1日（水）必着で申込先（森の“聞き書き甲子園”実行委員会事務局）まで郵送してください。

（注）FAX、電子メール等による応募は受け付けません。

6. 応募条件

応募に当たっては、以下の項目を全て満たしていただくことが条件となります。

- 「聞き書き」成果（レポート：5,000字程度）を提出できる見込みがあること
（成果（レポート）を提出いただかなかった場合、実行委員会が負担した経費相当額を返還いただく場合があります。）
- 8月11日から14日に実施する「聞き書き事前研修」に参加できること
- 保護者の同意を得ていること

(参加申込書の「保護者」欄は、原則、保護者の方ご本人に記入していただくようお願いいたします。また、保護者の方の押印がないものは受付できません。)

- アドバイザーとして、参加者が取材活動等を行う際のアドバイスや緊急時における事務局と参加者との間の連絡、調整をしてもらえる大人の方(学校の担任または部活動の顧問の先生等)がいること
- 参加者の氏名、所属高等学校名等、学年が公表されることに同意すること

(記者発表資料、ホームページ等で参加者の氏名、所属高等学校名等、学年を公表することになりますので予め御承知おきください。)

- 参加者が自ら作成した「聞き書き」成果(レポート)及び取材時に撮影した写真(動画を含む。以下同じ)並びに描写したスケッチ等について、実行委員会がご本人の許可を得ること無く使用する場合があることに同意すること

(ホームページ、各種政府広報等で使用することが予想されます。)

- 実行委員会等が「聞き書き研修」等の際に参加者を撮影した写真について、ご本人の許可を得ること無く使用する場合があることについて同意すること

(ホームページ、各種政府広報等で使用することが予想されます。)

【決定通知】

申込み者多数の場合、参加希望動機の作文による選考を行います。選考結果は、7月下旬に、参加決定者に対して直接通知します。

【研修の概要】

「森の“聞き書き甲子園”」に参加する高校生全員を対象に、事前研修を以下のとおり行います。

日 程：平成21年8月11日(火)～14日(金)(4日間)

研修場所：高尾の森 わくわくビレッジ

(東京都八王子市川町55番地 Tel.0426-52-0911)

宿泊場所：同 上

研修内容：事前説明・聞き書き実習・著名人による講演等

【申込み・問い合わせ先】

本件に関するお申し込み、ご質問等は、以下までお願いいたします。

<申込先・問合せ先>

〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-20 角張ビル4F

特定非営利活動法人 共存の森ネットワーク内

森の“聞き書き甲子園”実行委員会事務局

T E L : 03-5366-0766

F A X : 03-5366-0688

MAIL : info@foxfire-japan.com